

連合「なんでも労働相談ダイヤル」(☎ 0 1 2 0 - 1 5 4 - 0 5 2)
2017年12月 相談集計報告

○全体の特徴

■12月14日・15日に全国一斉集中労働相談ホットラインを実施したこともあり、全体件数は1,141件となったものの、前年同月に比べ326件減少した。業種別では「医療・福祉」(139件・17.4%)がトップ、次いで「サービス業(他に分類されないもの)」(136件・17.1%)となり、前年同月に比べ割合が増加した。

■相談内容別では、「セクハラ・パワハラ・嫌がらせ」(136件・11.9%)が依然として多く、2018年4月の「無期転換ルール」スタート前に無期転換を回避することを目的とした雇止めに関する相談が増えており、「解雇・退職強要・契約打ち」(101件・9.1%)が件数・割合ともに増加した。

■具体的な相談では、「契約社員として勤めて4年になる。会社から今年の更新時に、来年の更新はしない。そのことに文句を言わないなら更新するとされた。」「就業規則が急に契約期間最長5年までと変更になったが、会社からの周知や説明は何もない。」「非常勤職員として働いているが、5年を経過した人は再公募するので応募してほしいと、契約終了の2週間前に会社から突然言われ、再応募したが、面接の試験のみで不合格とされた。」など雇止めに関連する相談が多く寄せられた。

		2017年			2016年		
集計対象期間		12月1日～12月31日			12月1日～12月31日		
受付件数(受付件数のみ報告分含)		1,141			1,467		
報告(本部・地方)数		48			48		
項目	内容	件数	割合	内容	件数	割合	
性別 (未報告除く)	男性	644	55.7%	男性	836	57.1%	
	女性	497	44.3%	女性	627	42.9%	
年代 (不明除く)	10代	2	0.2%	10代	14	1.2%	
	20代	108	12.6%	20代	179	15.0%	
	30代	194	20.4%	30代	225	18.8%	
	40代	284	32.8%	40代	372	31.1%	
	50代	201	22.2%	50代	253	21.1%	
	60代	94	9.8%	60代	124	10.4%	
	70代	17	2.0%	70代	30	2.5%	
雇用形態 (不明除く)	正社員	577	55.1%	正社員	801	58.5%	
	パート	163	15.6%	パート	205	15.0%	
	アルバイト	57	6.0%	アルバイト	79	5.8%	
	派遣社員	61	5.5%	派遣社員	61	4.5%	
	契約社員	75	6.8%	契約社員	92	6.7%	
	嘱託社員	11	1.5%	嘱託社員	14	1.0%	
	臨時・非常勤職員	10	1.0%	臨時・非常勤職員	8	0.6%	
	その他	91	8.6%	その他	109	8.0%	
業種(上位) (不明除く)	1位	医療・福祉	139	17.4%	製造業	180	16.9%
	2位	サービス業(他に分類されないもの)	136	17.1%	医療・福祉	176	16.5%
	3位	製造業	119	14.9%	サービス業(他に分類されないもの)	143	13.4%
	4位	卸売・小売業	87	10.9%	卸売・小売業	139	13.1%
	5位	運輸業	79	9.9%	運輸業	97	9.1%
相談内容(上位) (未報告除く)	1位	セクハラ・パワハラ・嫌がらせ	136	11.9%	セクハラ・パワハラ・嫌がらせ	157	10.7%
	2位	不払い残業、休日手当・割増賃金未払	107	9.4%	不払い残業、休日手当・割増賃金未払	136	9.3%
	3位	解雇・退職強要・契約打ち	101	9.1%	週40時間	100	6.8%
	4位	退職金・退職手続	98	8.6%	雇用契約・就業規則	99	6.7%
	5位	雇用契約・就業規則	84	7.4%	解雇・退職強要・契約打ち	92	6.3%
情報源・ルート (不明除く)	新聞・雑誌	86	8.7%	/			
	ラジオ・テレビ	188	18.9%				
	ビラ・チラシ・パンフ(含折込)	84	8.5%				
	ホームページ	393	39.5%				
	SNS(フェイスブック・ツイッター)	20	2.0%				
	紹介(労基署等)	45	4.5%				
	その他	178	17.9%				